



仙崎で消防演習

11月29日午前9時から仙崎で消防演習が行なわれ、消防団や住民約1,500人が参加しました。

この消防演習は、今浦町遍照寺から出火、強風のため洲崎町・鍛冶屋町・本町中新町・新町・栄町などに飛火したことを想定し、行われました。各町のみなさんは、消火栓使用や消火器による初期消火など、本番さながらの消火活動を行いました。



県科学展で推薦に輝く 深川中 科学部

深川中学校の「深川川を中心とする水質とプランクトン」が、本年度の山口県科学振興展覧会で、最高賞とも言うべき推薦に輝きました。

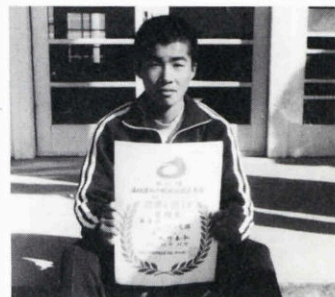
この研究は、「水の汚れ」を生物の分布から探るもので、「川の汚染」を知る

上で貴重な研究とされています。深川川の研究の歴史は古く、山田先生（現青海島小校長）が深川中に在職の頃に手がけられたもので、その後、科学部の手で受け継がれ、研究領域もしだいに広められました。今回で三回目の推薦に輝くという偉大な業績は、担当である片山滋先生の指導のもとに、部員全員が熱心に取り組んだ成果だと思えます。



県駅伝で区間賞受賞 通中の大野泰弘君

11月29日、県中学校駅伝大会が、山口市市民館から防府天満宮の8区間、32.6kmのコースで行われ、長門・大津のチームの選手として参加した、通中学校2年大野泰弘君が、アンカーで走りみごと区間賞を受賞しました。



人気をあつめた 老人生きがい作品展

長門市老人クラブ連合会では、11月25、26日の2日間、中央公民館で「老人生きがい作品展」を開催。この作品展は今年で8回目をかぞえ、その種類も書画から手芸品、農作物、生活用具にまでおよび人気を集めていました。

ある観客は、「手づくりの良さと作品に年輪を感じます。」とお年寄りの作品に見入っていました。



にぎわった農業まつり

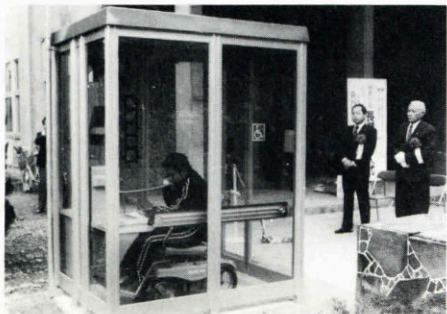
11月28・29日の2日間、中央公民館を中心として開かれた「長門市農業まつり」は、盛会のうちに終わりました。

この農業まつりでは、農産物の品評会、即売会、緑の市場（植木）、各グループによる手づくりコーナー、もちまき等、生産者と消費者の相互理解を深めるため、いろいろ趣向をこらした催しがありました。なかでも、緑の市場は花木、苗木の本場として有名な福岡県田主丸から業者を招いての展示即売会。市民に馴染みの生活改善グループの協力による「手づくりコーナー」では、「とりめし」「栗めし」「よもぎモチ」など手づくりの味が市民の人気をあつめていました。



車椅子用の 電話ボックス登場

長門電報電話局は、12月4日長門市中央公民館前に、身障者の方達に車椅子



のままで利用できる、電話ボックスの第1号を新設しました。

この車椅子用ボックスは、普通の公衆ボックスの約2倍の大きさで、内部には手すりを設置し、また、ドアの開閉が軽くできるほか、電話機の取付位置も低くしてあります。

なお、当日午前9時30分から同所で身障者代表の佐野健司さん、高橋市長、富島局長らがテープカットをしたのち、佐野さんが記念通話を行い「これで身障者にも利用できる電話ボックスができました」と喜んでいました。